

## 井原市教育委員会 10月定例会会議録【公開用】

1. 招 集 平成28年10月17日(月)
2. 開 会 平成28年10月25日(火) 9時30分
3. 閉 会 平成28年10月25日(火) 11時55分
4. 会議の場所 403会議室
5. 出席又は欠席した委員  
出席委員 教 育 長 片 山 正 樹  
教育長職務代理 藤 井 秀 彦  
委 員 奥 田 隆 夫  
委 員 佐 藤 和 代  
委 員 西 田 友 美  
欠席委員 なし
6. 会議に出席した職員  
大舌教育次長 倉田学校教育課長 藤原生涯学習課長補佐 藤井文化課長  
宮スポーツ課長 綾仁美星天文台長 小出図書館長  
藤代学校給食センター所長 岡崎市立高等学校事務長 一安教育総務課長補佐
7. 教育長が告示した議題  
附議事項  
【報 告】  
報告第26号 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について  
【議 案】  
議案第30号 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の公表について  
【協 議】  
平成27年度井原市教育委員会事務事業評価について
8. 傍聴者 なし
9. 議 事  
(1) 開 会  
・片山教育長が開会を宣言  
ただ今から10月の定例会を開催いたします。  
今月は小学校、幼稚園等の研究会がございますが、先般、幼稚園の研究会には、委員のみなさんのご出席ありがとうございました。明後日は小学校の研究発表ということでご出席にご無理をいいます。  
先週の木、金曜日に中国地区都市教育長会がございまして、倉吉に行かせてもらいました。金曜日の午後にみなさんもお承知のように倉吉で6弱の地震がありまして、鳥取

を出たところで地震が起き列車が緊急停車をしました。午前中倉吉の土蔵群や綺麗な街並みを見た2時間後に起きまして、土蔵等の壁がずいぶんと落ちていまして大変なことになっています。市庁舎もガラスが割れて今日板を張る作業をしているのを見ました。給食センターも壁や天井が落ちて、給食も今止まっているということで、昼にパンと牛乳だけを出すということもニュースで聞きました。学校は昨日から再開されたということでしたが、大変な被害が出ているという状況でした。一日も早い復興ができればと思います。

今月もあとわずかとなりましたが、よろしくお祈りします。

それでは次第に沿って議事を進めてまいります。

## (2) 前回会議録の承認・公開について

【片山教育長】前回会議録の承認、公開について事務局から説明をお願いします。

【一安課長補佐】前回9月定例会の会議録につきましては、既にご確認をいただいております。本会議終了後にご署名をいただきますので、よろしくお願いいたします。

なお、附議事項のうち、議案第27号、議案第28号及び議案第29号は人事案件であるため、非公開としております。

【片山教育長】事務局から報告のあったとおり承認することとしてよろしいか。

— 全会一致で承認 —

【片山教育長】では、そのようにお願いします。

## (3) 教育長の報告事項

【片山教育長】私の方から資料を1枚用意しておりますのでご覧ください。

— 資料により、中国地区都市教育長会、研究会、公民館活動、その他について  
説明 —

## (4) 議 事

附議事項

【報 告】

### □報告第26号 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について

【片山教育長】それでは、これより議事に移ります。

報告第26号平成28年度全国学力・学習状況調査の結果についてを議題とします。  
事務局より説明をお願いします。

【倉田学校教育課長】それでは、報告第26号平成28年度全国学力・学習状況調査の結果についてを説明させていただきます。

— 議案読み上げ 調査結果の概要について説明 —

- 【片山教育長】ただいま提案のありました報告に対するご質問はありますでしょうか。
- 【藤井教育長職務代理】今回で何年目となりますか。
- 【倉田学校教育課長】平成19年度から実施しています。
- 【藤井教育長職務代理】傾向として以前から家庭学習の件がありましたが、改善されたのでしょうか。
- 【倉田学校教育課長】どうしても中学校の方にその課題が残っておりまして、家庭での学習の時間が短いという傾向にあります。そこに手を入れていかなければならないということは岡山県全体の課題としても言われておりますので、取り組んでいきたいと思っております。
- 【藤井教育長職務代理】小学校では改善されているのでしょうか。
- 【倉田学校教育課長】小学校では学力も大分付いてきましたし、いろいろな生活習慣の中でも改善がみられています。
- 【藤井教育長職務代理】中学校では、やはりスマートフォンや携帯電話の影響もあるのでしょうか。
- 【倉田学校教育課長】複合的なものだとは思いますが、ないとは言えません。全国的なことですので、井原市だけ特別ということはないと思います。
- 【奥田委員】井原市においても中学校では、授業時間以外での学習時間は1時間未満なのではないでしょうか。そのような生徒が半数を超えているのでしょうか。
- 【倉田学校教育課長】詳しい資料は持ち合わせていませんが、1時間未満の生徒が多いという傾向はあると思います。
- 【奥田委員】その辺りの対応策を考えていく必要があるでしょう。放課後での学習やあるいはその他の機会を何か作っていく、例えば小学校での土曜学習をやっていますが、中学生では部活動の関係もありますし難しいかもしれませんが、なにか対応を取っていく必要があると思います。全体的に小学校より学習時間が少ないということは中学校にとっては大きな課題だと思います。
- 【倉田学校教育課長】現在5つの中学校では放課後学習に取り組んでいただいております、部活動の前にまず放課後学習をして、終わった生徒から部活動をするとか、いろいろなやり方を工夫していただいております。そういった効果が現れてくれたらなと思っております。
- 【藤井教育長職務代理】去年視察に行った大田原市では月曜日の部活は止めていると聞きました。
- 【倉田学校教育課長】県の方からも週に一日はノー部活デーを設けるようにとの指導があります。それが守られているかということも確認していく必要があります。
- 【奥田委員】地域の行事にどんどん参加できているという点ではプラスの結果が出ています。中高生の公民館活動への参加が課題となっておりますが、若い世代が積極的に参加してい

くことは地域の活性化にとっても大きいし、少子化の課題もあり、そういった中で地域を盛り上げていくという意味では大きな意味があると思いますので、これは伸ばしていきたいなと思います。

【佐藤委員】質問紙調査では、自己肯定感についての質問が毎年ありますが、その結果はどうだったのでしょうか。

【倉田学校教育課長】小学校6年生では、「自分にはよいところがありますか」という問いに対しまして、井原市は75.4%が肯定的な回答をしています。県が77.2%、全国は76.3%であり、若干井原市の児童は肯定的な回答が低かったということになります。「将来の夢や希望を持っていますか」という問いに対しまして、井原市は84.5%、県が84.2%、全国が85.3%でほぼ同じであったということです。中学生では、「自分にはよいところがありますか」という問いに対しまして、井原市は75.3%、県が72.3%、全国が69.3%でかなり自己肯定感が高くなっています。「将来の夢や希望を持っていますか」という問いに対しまして、井原市は75.6%、県が69.5%、全国が71.1%でこの問いでも自己肯定感が高くなっています。

【西田委員】小学校では、自主学習、家庭学習の指導に力を入れていて、自主学習の仕方のプリントをもらってきて、こんなふう自主学習をするんだよ、というお手本のようなものを示してもらって、子どもたちは自主学習なので自分なりにしたいことを見つけて勉強していますが、中学校では家庭学習が少ないということで、教科別で違うとは思いますが、やはり家でどういうふう勉強したらよいのか分からない面もあるのかなと思います。そういう見本みたいなものがあればいいと思います。小学校からせつかく自主学習の力をつけているのに中学校ではそれができなくなってしまうのはもったいないなと思います。

【倉田学校教育課長】県教委で今作成しているのが、家庭学習の手引となるようなものを小学校では配っています。小学校中学校を通してどのような家庭学習をすればよいかという冊子「家庭学習のスタンダード」というものを出していただいて、それで指導はしていただいているのですが、それでも時間が伸びていないということは残念です。

【片山教育長】スタンダードをいろいろ出していますが、出しっぱなしにならないように各学校に学校教育課から指導をお願いします。

【片山教育長】ほかにないようですので、報告第26号平成28年度全国学力・学習状況調査の結果については、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【片山教育長】ありがとうございます。それでは、報告第26号については承認することといたします。

□議案第30号 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の公表について

【片山教育長】次に、議案第30号平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の公表についてを議題とします。事務局より説明をお願いします。

【倉田学校教育課長】それでは、議案第30号平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の公表についてを説明させていただきます。

— 議案読み上げ —

【片山教育長】ただいま提案のありました議題に対するご質問はありますか。

【片山教育長】ないようですので、議案第30号平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の公表については、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【片山教育長】それでは、議案第30号は承認することといたします。

## 【協 議】

### □平成27年度井原市教育委員会事務事業評価について

【片山教育長】次に、協議事項に移ります。平成27年度井原市教育委員会事務事業評価についてを議題とします。事務局より説明をお願いします。

【大舌次長】それでは、平成27年度井原市教育委員会事務事業評価についてを説明させていただきます。

事務事業評価につきましては、『地方教育行政の組織及び運営に関する法律』第26条第1項の規定により、「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。」とされており、同条第2項において、「点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るもの」とされております。

お知らせしておりますとおり、井原市教育委員会事務事業第三者評価委員会を来月11月2日に開催することとしており、本日は評価委員会へ提出する平成27年度に行った、主に教育行政重点施策に掲げる事務事業に対する点検・評価についてご協議いただきたいと考えております。

このあと各担当から教育行政重点施策の体系に従い、事業の実施内容と自己評価を説明させていただきます。説明は体系ごとに区切って行い、委員さんからのご意見も体系ごとにいただければと考えております。

【倉田学校教育課長】《I 生きる力を育む学校づくり》について説明

【片山教育長】ただ今説明のあった内容に対するご質問、ご意見をお願いします。

【藤井教育長職務代理】幼稚園の3歳児教育が未実施の園はどこでしょうか。

【倉田学校教育課長】高屋幼稚園と木之子幼稚園と西江原幼児園の3園です。

【佐藤委員】学校支援地域本部事業は芳井中学校では実施していないのでしょうか。

- 【倉田学校教育課長】芳井小学校、芳井中学校で実施しておりました。
- 【佐藤委員】交通安全と防犯教育の充実では引き続き必要であるとして「B」評価でしたが、ネットとスマホ利用改善の推進では、評価は「A」となっていますが、引き続き利用改善の推進をして欲しいと思います。
- 【倉田学校教育課長】やりすぎるということはないので、引き続き取り組んでまいりたいと思います。
- 【奥田委員】評価の基準が目標値を達成しているかどうかとなっているため、目標値が数値として出しにくいものは判断が難しいですね。
- 【藤井教育長職務代理】食育の関係で、食物アレルギーの子どもは増えているのでしょうか。
- 【藤代学校給食センター所長】井原のセンターでは実質的には卵の除去しかできていないのですが、該当の子どもさんは20人程度、例年それぐらいの方がいらっしゃいます。ただし、卵以外のエビとかカニとかいろいろな原材料が原因のアレルギーを持つ子どもさんが少しずつ増えている状況はあるように思います。また、体調によってアレルギーを発症する場合があります。
- 【西田委員】学校給食における地産地消で美星は使用率が高いのですが、給食センターでは低くて添加物も多いように思います。
- 【藤代学校給食センター所長】美星とセンターで作る食数が大きな要因です。美星で約600食に対し、センターでは約3,000食となっていますので、例えば美星産の食材で賄おうとすると量が確保できないということになります。市内の業者が仕入れるのが福山ですのでどうしても基準から外れることになります。添加物の件ですが、地場のものだけを仕入れることができないことや冷凍のものを使用することになるとどうしても添加物が多くなります。
- 【片山教育長】学校教育の関係はよろしいでしょうか。それでは次の項目に移らせていただきます。
- 【唐木生涯学習課長】《Ⅱ 生涯学習社会に対応する学習機会の提供》について説明
- 【片山教育長】ただ今説明のあった内容に対するご質問、ご意見をお願いします。
- 【佐藤委員】井原市ふれあいセンターでの交流活動等の推進で開館時間を10時から9時に変更し、利用人数が伸びたということでしたが、閉館時間も延ばされたのでしょうか。
- 【唐木生涯学習課長】閉館時間に変更はございません。夜間利用は従前どおり利用者の自主管理となっております。
- 【藤井教育長職務代理】井原市ふれあいセンターでの小学生教養講座というのはどんなものなのでしょうか。
- 【唐木生涯学習課長】絵画教室であるとかそういったものをふれあいセンターで実施しております、子どもを対象とした事業となっております。

- 【奥田委員】 こういう催しをしたら何人参加があるとの目標を立てられていると思います。目標値のあるものについては表記することはできないでしょうか。
- 【唐木生涯学習課長】 表記することは可能ですが、目標値の設定は生涯学習課でいいかと、生涯学習基本計画でありますとか、総合計画に掲げるものとなっております。計画策定時の実績に対して、計画期間終了時での最終目標値を設定しておりますので、年度ごとの目標値を設定しているものではありません。
- 【藤井教育長職務代理】 学びのポイントラリーですが、以前に比べると認定書を何人に交付したかを見えるようになってよかったですと思います。基準を2段階にするなど工夫はできないのでしょうか。
- 【唐木生涯学習課長】 地域行事への参加ということも話題になりましたが、子どもたちはよく行事に参加してくれています。イベントに行く時にスタンプラリーの冊子を持っていかれないケースが多々あると思います。
- 【藤井教育長職務代理】 イベント会場に用紙を置いていますよね。
- 【唐木生涯学習課長】 置いてもらうようお願いはしているのですが、参加する側も、事業を実施する側もそこまでの意識が回らないということだと思います。
- 【藤井教育長職務代理】 参加する側もよい賞品であれば意識すると思いますが。
- 【佐藤委員】 賞品が良くないのですか。
- 【唐木生涯学習課長】 基本的には認定書だけです。これも全国で統一したものです。昨年も何か記念品でもあればという意見をいただきました。
- 【佐藤委員】 赤い羽根共同募金の喫茶コーナーが行ったスタンプラリーでは食事券を賞品にしたところお客さんが何倍にも増えたと聞きました。
- 【唐木生涯学習課長】 実際の参加者はかなり多いと思いますが、その場に行かなければスタンプを押してもらえないので、その辺りの運用を年間一括して押すなどの対応ができれば、認定書の交付対象は増えてくると思います。
- 【佐藤委員】 認定書の申請は国へ提出するのでしょうか。
- 【唐木生涯学習課長】 国の団体が実施している事業です。カードを送って認定されれば認定書が届くので、各学校へ配布させていただいております。
- 【佐藤委員】 以前第三者評価委員会で井原市独自で賞品を出してもいいのではとの提案がありました。それがあると参加に意欲が沸くと思います。
- 【唐木生涯学習課長】 参加したかどうか分かれば出せる工夫もできるのではと思います。
- 【奥田委員】 新規の事業で夢源塾の取り組みの説明がありましたが、大切な活動だと思います。Maker'sとサポーターズの組織は27年度からだったのでしょうか。
- 【唐木生涯学習課長】 平成27年度からの取り組みで27年度は県の予算で実施し、28年度は市の事業として取り組んでいます。
- 【奥田委員】 Maker'sとサポーターズの人数はどれくらいでしょうか。

【唐木生涯学習課長】Maker sは高校生の登録はありませんが、27年度末では中学生が17名、サポーターズは、42名の登録がございました。

【奥田委員】サポーターズは結構たくさんの方に登録をいただいているのですね。

【唐木生涯学習課長】保護者の方をはじめ、いろいろな方に登録をいただいております。

【奥田委員】みなさんの応援があつて、だんだん増えていくといいですね。

【唐木生涯学習課長】中学生、高校生と幅ができるとういと思っております。最初は高校生だけで始めていますので、今の中学生が高校生になって止めるのではなく、引き続き活動してくれるとういのですが。あとは地域への波及があればと思います。

【奥田委員】そうですね。地域行事で企画や運営に携わっていったらもっと活動が広がると思います。

【佐藤委員】子育てサポーターの養成及び活動支援で登録サポーターが55名とありますが、他の自治体では、サポートして欲しい方が個人で登録しているところもありますが、井原市でも個人で登録しているのでしょうか。

【唐木生涯学習課長】井原市の子育てサポーターのシステムは、市が主催する行事に派遣託児として、保護者の方が参加しやすいようにと設けています。

【藤井文化課長】サポートして欲しい側の登録は子育て支援課の事業として実施していると思います。

【片山教育長】Ⅱ 生涯学習社会に対応する学習機会の提供についてはよろしいでしょうか。それでは次の項目に移らせていただきます。

【唐木生涯学習課長】《Ⅲ 生涯学習環境の整備と充実》について説明

【片山教育長】ただ今説明のあった内容に対するご質問、ご意見をお願いします。

【藤井教育長職務代理】公民館のホームページの開設で、開設は簡単なものなのでしょうか。

【唐木生涯学習課長】開設ができれば、更新は簡単なのではないかと思います。

【藤井教育長職務代理】ホームページの開設を進めるのであれば、学校での支援員と同様に、サポートしてあげられるような方がおられたら効果があると思います。

【唐木生涯学習課長】主事研修等の機会を利用してサポートすることは可能ではないかと思えます。

【藤井教育長職務代理】星の郷ふれあいセンターは市外の小中学校の利用もありますか。

【唐木生涯学習課長】福山市など市外の学校の利用もあります。

【藤井教育長職務代理】センターを利用すれば、天文台の利用も増えることになります。市外の学校に利用してもらえば、よりPRもできると思います。

【片山教育長】Ⅲ 生涯学習環境の整備と充実についてはよろしいでしょうか。それでは次の項目に移らせていただきます。

【唐木生涯学習課長】《Ⅳ 市民と行政の協働による生涯学習の推進》について説明

【片山教育長】ただ今説明のあった内容に対するご質問、ご意見をお願いします。

【奥田委員】新規の事業で地域未来塾がありますが、中学生の学習時間を何とかして増やしていこうという一つのアイデアになると思いますが、具体的な内容はどんなものなのでしょうか。

【唐木生涯学習課長】学校支援地域本部事業の一環として、学校・家庭・地域の教育力の向上の中で、国県の補助金を活用して、実施しているものでございます。美星では放課後学習支援として定期テスト1週間前から放課後学習を全学年で実施していただいています。また、9月から3月までの期間で3年生の希望者を対象として週2回、数学の基礎基本の定着を目指して継続学習をしております。

【佐藤委員】芳井ではもともと既存のものがありまして、地域のサポーターを少し増やして試験前の5日間で1時間半程度実施しています。それに加えて年間3年生だけを対象にして、週に2回程度生涯学習センターを会場として地域の方にスタッフをお願いして実施しています。

【唐木生涯学習課長】支援本部事業との絡みがありまして、小学校では公民館単位で活動していただいております。芳井と美星については、小中学校が一地区に一校ということで特に先進的に取り組んでいただいております。荏原地区で取り組みを始めていこうかという話も聞いております。

【奥田委員】芳井ではスタッフが何人ぐらいいらっしゃいますか。

【佐藤委員】全て地域の方で10人程度です。常に2から3人で対応しています。

【奥田委員】美星もそのくらいですか。

【佐藤委員】始めた時は9名と聞いています。

【奥田委員】数学だけですか。

【佐藤委員】英語と数学だと思います。

【片山教育長】Ⅳ 市民と行政の協働による生涯学習の推進についてはよろしいでしょうか。それでは次の項目に移らせていただきます。

【宮スポーツ課長】《Ⅴ 豊かな感性を育むまちづくり》について説明

【片山教育長】ただ今説明のあった内容に対するご質問、ご意見をお願いします。

【奥田委員】各種スポーツ教室の開催で弓道と庭球については未実施ということでしたが、開催の基準があると思いますが、何人ぐらいの希望があれば実施となるのでしょうか。

【宮スポーツ課長】一応5人を目途として、協力してくださる団体とは話をしています。

【奥田委員】市民スポーツの日ですが、スポーツ推進委員がそれぞれのブースに張り付いてスポーツの説明を丁寧にしていただいていたのですが、それにしても参加者がもう少しいるといいなと思いました。何名ぐらいの参加があったのでしょうか。

【宮スポーツ課長】ポイントラリーの参加者を数えますと約800名弱でした。それに加えて保護者の方もいらしていたのでそれよりは多いのではないかと思います。施設の無料開放につきましては、なにもない所に行って使うのはやりにくかったのかなということで今年は卓球台を予め設置したり、バドミントンの道具を置いたりしたので若干利用率が上がったと思います。これから広がる行事になると思っておりますので、体育館や陸上競技場だけでなく、いろいろな体験ができるイベントに広がっていけばいいなと思っています。

【奥田委員】そうですね。弓道とか普段できない体験ができる施設を開放してもらえばいいなと思います。どちらかと言えば家族づれが多かったですね。もっと小学生が来てもいいかなと思いました。

【藤井教育長職務代理】今年初めて弓道場に行きましたが、かなり歩くので体験をしているのか不安になると思います。看板があればよいと思います。

【片山教育長】V 豊かな感性を育むまちづくりについてはよろしいでしょうか。それでは次の項目に移らせていただきます。

【藤井文化課長】《VI 地域文化を体感できる活力あるまちづくり》について説明

【片山教育長】ただ今説明のあった内容に対するご質問、ご意見をお願いします。

【藤井教育長職務代理】星の郷民具伝承館の活用では、ちょっと前まで使っていた民具の保存、展示となりますが、これから考えていく必要があるかと思っています。

【藤井文化課長】鍵の管理も美星公民館にお願いしている状況で、いつでもすぐに行けるとい施設になっていないということがあります。展示している民具も同じ種類のものが何点もあって、もう少し整理できたらなというところもあります。

【藤井教育長職務代理】これからは民具の使い方を説明する必要も出てきます。

【藤井文化課長】子どもにはちょっと難しいと思いますね。

【佐藤委員】文化・スポーツ振興協会との連携は、スポーツ部門のものと同じなのでしょうか。

【藤井文化課長】同じもので、スポーツ部門と文化部門ということです。

【藤井教育長職務代理】雪舟サミットは毎年開催されているのでしょうか。

【藤井文化課長】2年に1度の開催となっております。次回は来年度三原市での開催となります。

【藤井教育長職務代理】また井原での開催もあるのでしょうか。

【藤井文化課長】前回は22年度に開催しましたが、加盟市町の脱退等もあり、次回井原市での開催時期については不明な状況です。

【藤井教育長職務代理】文化財の保護で、大スギの枝打ちの補助が出ていますが、これは申請すれば補助してもらえるものなのでしょうか。

【藤井文化課長】必要性につきまして地元とも調整をさせていただきますが、今回の場合は、枯れ枝が建物の上に落ちることや参道の上の大きな枝が枯れて参拝者に危険があるため補助金の交付決定をしたものです。

【片山教育長】Ⅵ 地域文化を体感できる活力あるまちづくりについてはよろしいでしょうか。それでは次の項目に移らせていただきます。

【一安教育総務課長補佐】《Ⅶ 生きる力を育むひとづくり・まちづくりのための学習環境づくり》について説明

【片山教育長】ただ今説明のあった内容に対するご質問、ご意見をお願いします。

【奥田委員】図書館では毎年新たに図書を購入されると思いますが、だいたい1万冊を購入されているのでしょうか。

【小出図書館長】予算では3館で1万冊が目安となります。

【奥田委員】図書を購入されるときに計画があるのでしょうか。

【小出図書館長】計画としてはありませんが、毎週新刊案内がありますので、その中から司書や職員が選定しています。傾向を司書が把握しており、それを基に購入しております。

【片山教育長】以上で終了しましたが、全体を通して何かございますか。

【片山教育長】ご意見等ないようですので、ご意見のあった事項については事務局に修正を一任していただき、評価委員会へ提出することとしてよろしいでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【片山教育長】ありがとうございました。以上で議事は終了いたしました。

#### (5) その他

【片山教育長】その他として、委員のみなさんから何かありましたらお願いします。

【片山教育長】ないようですので、事務局の方から何かありますか。

— 一安教育総務課長補佐が教育委員県外視察について説明 —

— 各担当課長から教育委員会平成28年11月行事予定表により行事予定を説明 —

— 12月定例会を12月20日火曜日午後3時から開催することに決定 —

#### (6) 閉会

【片山教育長】以上を持ちまして、10月定例会を閉会とします。委員のみなさま、本日は長時間にわたりありがとうございました。